

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

令和 2 年 2 月

ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

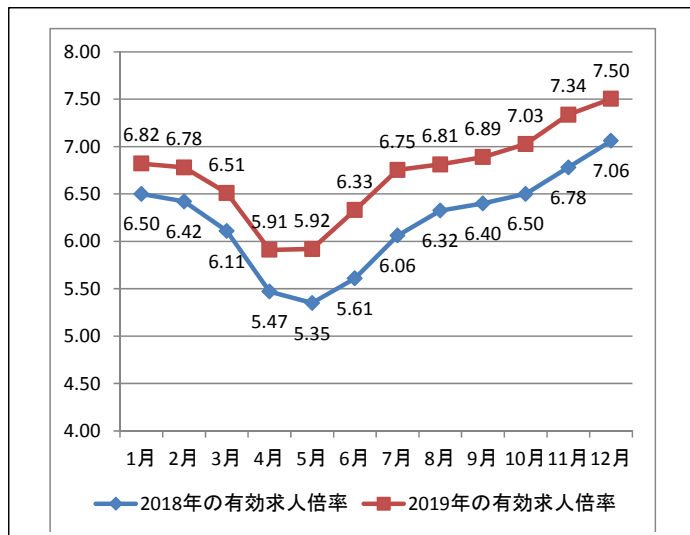
1 建設業界のトピックス

今月は 2019 年の建設技術者の雇用動向についてまとめました。

■2019 年、有効求人倍率はすべての月で前年を上回る

厚生労働省の「一般職業紹介状況」によると、2019 年における建設技術者の有効求人倍率はすべての月で前年同月を上回り、2018 年以上に厳しい人手不足の状況が続きました(図表①)。その結果、2019 年の平均有効求人倍率は 2018 年の 6.18 倍よりも 5.1 ポイント上昇して 6.69 倍となりました(図表②)。2009 年には 0.84 倍であった建設技術者の有効求

【図表① 建設技術者の月別有効求人倍率の推移(単位:倍)】

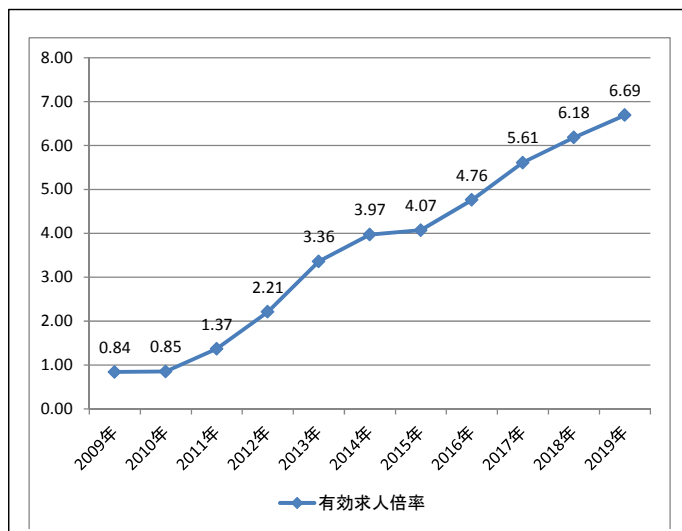


人倍率は 10 年間連続で上昇を続けて過去最高のレベルに達しており、建設技術者の人手不足は今までに経験したことのないレベルにまで高まっています。

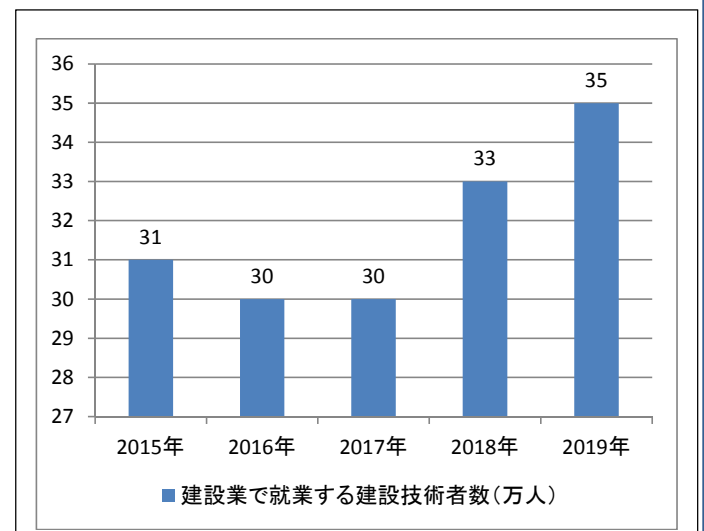
■建設業で就業する建設技術者数は前年より2万人増加

次に、総務省統計局の労働力調査から、2019 年における建設業で就業する建設技術者数を見ると 35 万人となり、2018 年よりも 2 万人増加しています(図表③)。2017 年の 30 万人から 2 年連続での増加であり、このような厳しい人手不足の中でも、建設業各社では新卒社員の採用や他職種からの採用、育成を積極的に進めて一定の成果をあげていると思われます。

【図表② 建設技術者の年平均有効求人倍率の推移(単位:倍)】



【図表③ 建設業で就業する建設技術者数の推移】



出典: 図表①②ともに厚生労働省「一般職業紹介状況」から作成

出典: 総務省統計局「労働力調査」から作成

2 2019年12月の建設業界の雇用関連データ(2020年1月31日公表)

(1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は488万人(前年同月比101.2%)となり、2カ月連続で前年同月を上回った。

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
就業者数(万人)	482	473	496	509	503	499	504	495	508	502	494	513	488
前年同月比	97.6%	93.1%	99.8%	101.6%	99.8%	101.0%	98.2%	97.4%	98.3%	96.9%	99.4%	102.2%	101.2%
雇用者数(万人)	391	389	400	412	417	410	411	408	417	412	407	420	403
前年同月比	96.1%	93.1%	99.3%	101.7%	102.5%	101.7%	97.9%	98.1%	100.0%	97.9%	96.7%	102.9%	103.1%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所(ハローワーク)における新規求人数は67,089人(前年同月比104.6%)と増加に転じる。

<建設業の新規求人数の推移(新規学卒者とパートを除く)>

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新規求人数(人)	64,114	73,920	72,460	72,144	74,997	68,831	74,247	76,101	65,764	72,547	77,093	66,211	67,089
前年同月比	100.3%	107.2%	105.7%	98.3%	105.8%	97.9%	100.3%	108.0%	97.2%	100.3%	102.9%	94.9%	104.6%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者(常用・除くパート)の有効求人倍率は前年同月比0.44ポイント上昇して7.50倍となった。有効求人倍率は55カ月連続で前年同月を上回っており、厳しい人手不足の状況は長期化している。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率を見ると、前年同月比0.87ポイント上昇して11.68倍となった。東京オリンピック・パラリンピックを目前に控えて、今後もさらに厳しい人材不足が続きそうである。

◆有効求人数は前年同月比101.4%と47カ月連続で前年同月を上回り、建設技術者への人材需要は高水準が続いている。一方、有効求職者数は前年同月比95.3%となり、長期的に減少傾向が続いている。

◆充足率は前年同月比で0.5ポイント低下して3.4%となり、ハローワークで建設技術者を採用することは困難な状況が続いている。

*充足率=(就職件数/新規求人数)×100(%)

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新規求人数(人)	18,107	19,685	19,775	19,014	20,135	19,124	20,600	20,772	18,980	19,807	21,633	18,984	19,685
有効求人数(人)	58,050	56,674	57,304	57,929	58,062	57,626	58,810	59,958	58,863	58,695	59,809	59,981	58,834
新規求職者数(人)	1,675	2,305	2,212	2,328	3,303	2,290	2,004	2,254	1,923	1,934	2,175	1,821	1,686
有効求職者数(人)	8,226	8,312	8,456	8,903	9,821	9,732	9,285	8,878	8,643	8,520	8,513	8,177	7,841
新規求人倍率	10.81	8.54	8.94	8.17	6.10	8.35	10.28	9.22	9.87	10.24	9.95	10.43	11.68
有効求人倍率	7.06	6.82	6.78	6.51	5.91	5.92	6.33	6.75	6.81	6.89	7.03	7.34	7.50
就職件数	694	676	754	937	899	895	854	798	741	774	802	742	662
充足率	3.8%	3.4%	3.8%	4.9%	4.5%	4.7%	4.1%	3.8%	3.9%	3.9%	3.7%	3.9%	3.4%

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の対前年同月比(常用・除くパート)>

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新規求人数	97.3%	104.6%	104.2%	97.4%	104.7%	100.8%	101.7%	107.7%	100.6%	102.6%	102.5%	96.8%	108.7%
有効求人数	103.5%	101.9%	102.5%	102.0%	102.1%	101.4%	101.9%	103.7%	101.9%	103.3%	101.9%	101.2%	101.4%
新規求職者数	96.2%	98.9%	97.2%	90.2%	91.8%	85.1%	86.8%	101.7%	91.4%	99.5%	93.7%	89.1%	100.7%
有効求職者数	97.6%	97.2%	97.1%	95.7%	94.4%	91.7%	90.2%	93.0%	94.7%	96.0%	94.4%	93.6%	95.3%
新規求人倍率	0.13	0.46	0.60	0.61	0.76	1.30	1.51	0.52	0.91	0.31	0.86	0.83	0.87
有効求人倍率	0.40	0.32	0.36	0.40	0.44	0.57	0.72	0.69	0.49	0.49	0.53	0.56	0.44
就職件数	91.9%	99.0%	99.7%	99.8%	94.2%	89.5%	87.6%	91.4%	95.9%	95.7%	88.1%	91.7%	95.4%
充足率	-0.2%	-0.2%	-0.2%	0.1%	-0.5%	-0.6%	-0.7%	-0.7%	-0.2%	-0.3%	-0.6%	-0.2%	-0.5%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)建設技能工の雇用動向

◆ハローワークにおける建設・採掘の職業(常用・除くパート)の有効求人倍率は、前年同月比0.41ポイント上昇して6.17倍となった。56カ月連続で前年同月を上回っており、建設技能工についても厳しい人手不足の状況が長期化している。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比0.64ポイント上昇して8.56倍となった。東京オリンピック・パラリンピックを目前に控えて、今後もさらに厳しい人材不足が続くそうである。

◆有効求人数は前年同月比101.5%と48カ月連続で前年同月を上回り、建設技能工への需要は高水準が続いている。一方、有効求職者数は対前年同月比94.7%となり、長期的に減少傾向が続いている。

◆充足率は前年同月より0.4ポイントダウンして6.4%となり、ハローワークで建設技能工を採用するのは困難な状況が続いている。

* 充足率=(就職件数/新規求人数)×100(%)

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新規求人数(人)	32,854	38,564	38,050	37,514	39,022	35,856	38,176	39,508	34,132	37,952	39,971	34,622	34,487
有効求人数(人)	105,871	105,856	108,443	112,572	113,085	110,537	111,213	111,911	109,854	110,223	110,815	110,955	107,479
新規求職者数(人)	4,146	5,899	5,250	5,787	6,475	5,362	4,939	5,074	4,443	4,666	4,723	4,222	4,029
有効求職者数(人)	18,375	19,272	19,859	20,954	21,695	21,198	20,472	19,997	19,166	18,957	18,714	17,981	17,410
新規求人倍率	7.92	6.54	7.25	6.48	6.03	6.69	7.73	7.79	7.68	8.13	8.46	8.20	8.56
有効求人倍率	5.76	5.49	5.46	5.37	5.21	5.21	5.43	5.60	5.73	5.81	5.92	6.17	6.17
就職件数	2,231	2,132	2,391	2,844	2,949	2,881	2,694	2,874	2,311	2,579	2,591	2,373	2,197
充足率	6.8%	5.5%	6.3%	7.6%	7.6%	8.0%	7.1%	7.3%	6.8%	6.8%	6.5%	6.9%	6.4%

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新規求人数	101.7%	105.8%	106.5%	99.6%	104.7%	96.8%	100.5%	107.6%	96.0%	101.3%	102.6%	96.3%	105.0%
有効求人数	104.9%	105.1%	105.3%	104.2%	103.9%	100.6%	101.0%	102.1%	101.5%	102.1%	100.4%	100.4%	101.5%
新規求職者数	87.9%	94.5%	92.1%	85.3%	89.5%	84.8%	88.8%	96.9%	81.2%	98.1%	88.0%	90.7%	97.2%
有効求職者数	89.8%	91.9%	93.1%	90.8%	91.4%	89.4%	90.2%	92.9%	91.0%	93.0%	91.0%	92.5%	94.7%
新規求人倍率	1.07	0.70	0.98	0.93	0.88	0.83	0.91	0.78	1.19	0.30	1.21	0.48	0.64
有効求人倍率	0.83	0.69	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58	0.51	0.59	0.51	0.55	0.48	0.41
就職件数	89.5%	90.8%	92.8%	96.1%	93.7%	89.1%	87.2%	98.3%	87.8%	100.0%	87.6%	86.9%	98.5%
充足率	-0.9%	-0.9%	-0.9%	-0.3%	-0.9%	-0.7%	-1.1%	-0.7%	-0.6%	-0.1%	-1.1%	-0.7%	-0.4%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

2 2019年12月の雇用関連データのまとめ(2020年1月31日公表)

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇用者数ともに84カ月連続で前年同月を上回る

就業者数は6,737万人(前年同月比81万人増)、雇用者数は6,043万人(同80万人増)となり、ともに2013年1月以降84カ月連続で前年同月を上回り就業率は60.8%となった。男女別に就業者数を見ると男性が14万人増、女性が66万人増となり、女性の増加が顕著である。

◆完全失業者数は14万人減少、完全失業率は前月と同率の2.2%

完全失業者数は前年同月比14万人減少して145万人となった。完全失業率(季節調整値)は前月と同率で2.2%となった。

【主要雇用環境指標の推移】

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
15歳以上人口(万人)	11,093	11,097	11,088	11,090	11,089	11,093	11,093	11,096	11,091	11,092	11,097	11,097	11,085
対前年同月増減(万人)	-10	-5	-12	-10	-9	-10	-17	-6	-7	-10	-7	-6	-8
労働力人口	6,815	6,793	6,812	6,861	6,884	6,898	6,909	6,888	6,908	6,936	6,951	6,913	6,883
対前年同月増減(万人)	99	71	68	68	33	42	54	56	56	59	63	36	68
就業者数(万人)	6,856	6,828	6,856	6,887	6,708	6,732	6,747	6,731	6,751	6,768	6,787	6,762	6,737
対前年同月増減(万人)	114	66	78	67	37	34	60	71	69	53	62	53	81
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	60.0%	59.7%	60.0%	60.3%	60.5%	60.7%	60.8%	60.7%	60.9%	61.0%	61.2%	60.9%	60.8%
対前年同月増減	1.1%	0.6%	0.8%	0.7%	0.4%	0.4%	0.6%	0.7%	0.7%	0.5%	0.6%	0.5%	0.8%
雇用者数(万人)	5,963	5,953	5,962	5,948	5,959	5,993	6,023	6,034	6,025	6,017	6,046	6,046	6,043
対前年同月増減(万人)	100	73	87	76	43	62	83	81	72	51	50	63	80
完全失業者数(万人)	159	166	156	174	176	165	162	156	157	168	164	151	145
対前年同月増減(万人)	-15	7	-10	1	-4	7	-6	-16	-13	6	1	-17	-14
完全失業率	2.4%	2.5%	2.3%	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%	2.2%	2.2%	2.4%	2.4%	2.2%	2.2%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

【男女別の就業者数/就業率の推移】

		2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
就業者数 (万人)	男性	3,723	3,692	3,711	3,713	3,725	3,745	3,744	3,736	3,749	3,740	3,750	3,753	3,737
	対前年同月増減	57	11	30	22	12	-1	7	30	29	5	16	11	14
	内65歳以上	511	502	515	526	530	541	534	525	536	543	540	542	536
	対前年同月増減	34	12	17	19	14	23	22	18	19	17	19	22	25
	女性	2,934	2,935	2,945	2,974	2,983	2,987	3,003	2,996	3,002	3,028	3,037	3,009	3,000
	対前年同月増減	59	53	48	45	25	35	53	42	40	48	46	42	66
就業率	男性	69.5%	68.9%	69.3%	69.3%	69.5%	69.9%	69.9%	69.7%	69.9%	69.8%	69.9%	70.0%	69.8%
	対前年同月増減	1.13%	0.23%	0.61%	0.46%	0.26%	0.02%	0.20%	0.59%	0.54%	0.11%	0.31%	0.21%	0.27%
	内65歳以上	33.0%	32.4%	33.2%	33.9%	34.1%	34.8%	34.3%	33.7%	34.4%	34.8%	34.6%	34.7%	34.3%
	対前年同月増減	1.83%	0.42%	0.74%	0.88%	0.53%	1.13%	1.09%	0.86%	0.92%	0.81%	0.94%	1.09%	1.30%
	女性	51.2%	51.2%	51.4%	51.9%	52.0%	52.1%	52.4%	52.2%	52.3%	52.8%	52.9%	52.5%	52.4%
	対前年同月増減	1.08%	0.95%	0.90%	0.85%	0.49%	0.67%	1.02%	0.77%	0.70%	0.85%	0.81%	0.78%	1.21%
内65歳以上	17.1%	17.0%	16.9%	17.7%	18.0%	17.8%	17.7%	17.5%	18.0%	18.6%	18.6%	18.3%	18.0%	
	0.97%	0.87%	0.28%	0.28%	0.12%	-0.07%	0.00%	0.30%	0.30%	0.70%	0.55%	0.39%	0.90%	

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆就業者数の増加率が最も高いのは金融業・保険業

産業別に就業者数を見ると、就業者数の増加率が最も高かったのは前月に続いて金融業・保険業であり、前年同月比11.9%増加して179万人となる。次いで、情報通信業が同8.3%増で236万人となった。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	195	488	1,065	236	346	1,079	179
	対前年同月増減率	2.6%	1.2%	0.2%	8.3%	-1.7%	1.4%	11.9%
雇用者	実数(万人)	60	403	1,021	226	333	1,000	176
	対前年同月増減率	9.1%	3.1%	0.2%	9.2%	-2.6%	1.3%	11.4%
		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類さ れない)
就業者	実数(万人)	131	248	414	234	341	839	463
	対前年同月増減率	3.1%	4.6%	0.7%	0.0%	0.3%	-0.4%	1.1%
雇用者	実数(万人)	117	190	371	181	315	810	415
	対前年同月増減率	1.7%	3.8%	3.1%	-2.7%	0.6%	0.0%	0.2%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆正規社員数は3カ月連続で増加、非正規の社員数は27カ月連続で増加

雇用者数を正規、非正規別に見ると、正規の職員・従業員数は3,518万人(前年同月比40万人増)と3カ月連続で増加した。非正規の職員・従業員数は2,179万人(同23万人増)となり、27カ月連続で前年同月を上回った。非正規社員比率は38.2%で前年同月より0.1ポイント低下した。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
役員を除く雇用者数(万人)	5,634	5,628	5,643	5,616	5,616	5,641	5,679	5,699	5,688	5,683	5,721	5,712	5,698
正規の職員・従業員(万人)	3,478	3,474	3,486	3,439	3,500	3,535	3,531	3,526	3,497	3,481	3,526	3,526	3,518
構成比	61.7%	61.7%	61.8%	61.2%	62.3%	62.7%	62.2%	61.9%	61.5%	61.3%	61.6%	61.7%	61.7%
対前年同月増減(万人)	37	27	56	22	33	24	30	4	-18	-9	4	7	40
非正規の職員・従業員(万人)	2,156	2,154	2,157	2,176	2,116	2,106	2,148	2,174	2,190	2,202	2,196	2,186	2,179
構成比	38.3%	38.3%	38.2%	38.7%	37.7%	37.3%	37.8%	38.1%	38.5%	38.7%	38.4%	38.3%	38.2%
対前年同月増減(万人)	75	35	37	65	12	27	46	71	82	59	40	44	23

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆最も失業者数が減少したのは35歳～44歳

最も失業者数が増加したのは女性の25歳～34歳であり、前年同月比で5万人減少した、完全失業率が最も改善したのは女性の15歳～24歳であり、前月比で1.4ポイント低下して2.7%となった。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数(万人)	対前年同月増減(万人)	完全失業率(季節調整値)	対前月増減(ポイント)
総数	145	-14	2.2%	0.0
(男)	88	-8	2.3%	0.0
(女)	58	-5	2.0%	0.0
15歳～24歳	16	-1	3.0%	-0.8
(男)	9	0	3.7%	0.0
(女)	8	0	2.7%	-1.4
25歳～34歳	35	-3	3.0%	0.2
(男)	24	2	3.4%	0.3
(女)	11	-5	2.4%	-0.2
35歳～44歳	27	-5	2.0%	0.2
(男)	15	-4	1.9%	0.0
(女)	12	-1	2.1%	0.5
45歳～54歳	30	-2	1.8%	-0.1
(男)	16	-2	1.8%	-0.2
(女)	13	-1	1.8%	0.0
55歳～64歳	25	-2	2.2%	0.1
(男)	15	-2	2.3%	0.0
(女)	10	0	2.2%	0.3
65歳以上	12	0	1.3%	-0.3
(男)	9	-1	-	-
(女)	3	1	-	-

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆自発的な離職(自己都合)が大幅に減少

完全失業者数を求職理由別に見ると、自発的な離職(自己都合)が前月に続いて大幅な減少となり、前年同月比11万人減で62万人となった。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	20	22	20	19	21	23	22	19	20	21	23	22	20
対前年同月増減(万人)	-10	-2	0	-3	-4	1	-1	-6	-3	0	3	0	0
定年または雇用契約終了による離職(万人)	17	17	14	16	20	16	15	18	17	17	13	15	14
対前年同月増減(万人)	-1	2	-1	0	-2	-3	-5	0	-4	-3	-4	-2	-3
自発的な離職(自己都合)(万人)	73	72	66	79	75	68	66	70	73	73	63	63	62
対前年同月増減(万人)	-2	5	-6	6	2	4	-3	-2	0	-2	2	-12	-11
新たに求職	36	40	38	40	39	40	43	35	32	40	40	35	37
対前年同月増減(万人)	-11	4	-4	-5	-4	3	4	-5	-6	5	1	-2	1

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

(2) 有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は前月と同じで 1.57 倍

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は前月と同じで 1.57 倍、正社員の有効求人倍率も前月と同じで 1.13 倍であった。有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は 2.43 倍で前年同月よりも 0.02 ポイント上昇している。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
有効求人倍率(倍)	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	1.62	1.61	1.59	1.59	1.57	1.57	1.57	1.57
新規求人倍率(倍)	2.41	2.48	2.50	2.42	2.48	2.43	2.36	2.34	2.45	2.28	2.44	2.32	2.43
正社員有効求人倍率(倍)	1.15	1.14	1.15	1.16	1.16	1.15	1.15	1.14	1.14	1.13	1.13	1.13	1.13

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は前年同月より 0.05 ポイント低下して 2.45 倍となった。5 カ月連続の低下であり、専門的・技術的人材の不足感は緩和傾向にあるのではないと思われる。

◆最も有効求人倍率が上昇したのは、「建築・土木・測量技術者」であり、前年同月比で 0.44 ポイント上昇して 7.50 倍となり、次いで「建設・採掘の職業」同 0.41 ポイント上昇して 6.17 倍となった。建設技術者と建設技能工の人材不足は依然として厳しい状況が続いている。

【ハローワークにおける職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
職業計	1.54	1.51	1.49	1.43	1.35	1.33	1.37	1.40	1.41	1.42	1.43	1.46	1.51
専門的・技術的職業の有効求人倍率	2.50	2.43	2.35	2.24	2.04	2.01	2.11	2.18	2.21	2.23	2.25	2.33	2.45
開発技術者	2.84	2.68	2.66	2.54	2.34	2.28	2.40	2.36	2.40	2.41	2.27	2.36	2.40
建築・土木・測量技術者	7.06	6.82	6.78	6.51	5.91	5.92	6.33	6.75	6.81	6.89	7.03	7.34	7.50
情報処理技術者	2.74	2.65	2.65	2.57	2.40	2.36	2.43	2.44	2.45	2.46	2.41	2.42	2.47
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	5.84	5.96	6.04	5.94	4.86	4.90	4.51	4.47	4.43	4.45	4.46	4.66	4.90
保健師、助産師、看護師	2.83	2.76	2.65	2.53	2.24	2.21	2.31	2.32	2.35	2.36	2.47	2.63	2.85
医療技術者	3.33	3.26	3.29	3.15	2.82	2.73	2.94	3.05	3.18	3.12	3.17	3.27	3.42
その他の保健医療の職業	2.25	2.19	2.17	2.13	1.99	1.97	2.10	2.18	2.21	2.25	2.28	2.32	2.40
社会福祉専門の職業	3.62	3.51	3.30	3.08	2.76	2.77	3.01	3.22	3.32	3.42	3.43	3.58	3.92
美術家、デザイナー、写真家	0.47	0.46	0.46	0.43	0.40	0.37	0.39	0.40	0.40	0.39	0.39	0.39	0.39
事務的職業	0.48	0.49	0.51	0.48	0.44	0.43	0.43	0.45	0.45	0.46	0.47	0.47	0.48
販売の職業	2.17	2.16	2.13	2.07	1.96	1.94	1.99	2.00	2.01	2.02	2.02	2.08	2.15
サービスの職業	3.20	3.10	3.03	2.91	2.83	2.88	2.99	3.06	3.11	3.10	3.13	3.18	3.33
生産工程の職業	1.95	1.90	1.88	1.79	1.73	1.69	1.71	1.68	1.68	1.68	1.66	1.67	1.68
輸送・機械運転の職業	2.77	2.74	2.73	2.66	2.57	2.52	2.61	2.61	2.63	2.65	2.69	2.81	2.88
建設・採掘の職業	5.76	5.49	5.46	5.37	5.21	5.21	5.43	5.60	5.73	5.81	5.92	6.17	6.17

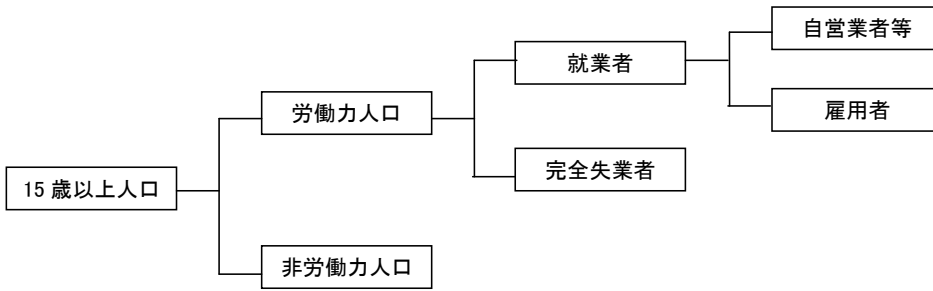
出典:厚生労働省:一般職業紹介状況より作成

【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月比】

	2018年12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
職業計	0.08	0.06	0.06	0.06	0.05	0.03	0.01	0.00	-0.01	-0.02	-0.02	-0.03	-0.03
専門的・技術的職業	0.07	0.06	0.07	0.09	0.08	0.05	0.02	0.00	-0.01	-0.02	-0.04	-0.05	-0.05
開発技術者	0.16	0.06	0.05	-0.01	-0.10	-0.07	-0.06	-0.22	-0.18	-0.14	-0.37	-0.40	-0.44
建築・土木・測量技術者	0.40	0.32	0.36	0.40	0.44	0.57	0.72	0.69	0.49	0.49	0.53	0.56	0.44
情報処理技術者	-0.08	-0.12	-0.07	-0.03	-0.07	-0.08	-0.12	-0.13	-0.17	-0.13	-0.21	-0.22	-0.27
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-1.40	-1.00	-0.74	-0.56	-0.88	-0.50	-1.24	-1.34	-1.26	-1.09	-1.01	-0.88	-0.94
保健師、助産師、看護師	-0.12	-0.07	-0.06	0.02	0.00	-0.01	-0.05	-0.09	-0.08	-0.10	-0.03	0.02	0.02
医療技術者	0.12	0.09	0.13	0.21	0.15	0.16	0.11	0.08	0.09	-0.03	0.03	0.06	0.09
その他の保健医療の職業	0.17	0.16	0.19	0.27	0.22	0.20	0.21	0.21	0.19	0.12	0.14	0.13	0.15
社会福祉専門の職業	0.15	0.17	0.22	0.24	0.25	0.18	0.19	0.17	0.20	0.21	0.14	0.16	0.30
美術家、デザイナー、写真家	-0.05	-0.06	-0.07	-0.09	-0.24	-0.28	-0.07	-0.07	-0.08	-0.08	-0.07	-0.07	-0.08
事務的職業	0.04	0.03	0.04	0.02	0.03	0.02	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
販売の職業	0.18	0.19	0.15	0.15	0.10	0.07	0.03	0.01	-0.03	-0.03	-0.03	-0.02	-0.02
サービスの職業	0.03	0.00	0.05	0.12	0.14	0.13	0.12	0.12	0.15	0.07	0.13	0.12	0.13
生産工程の職業	0.18	0.15	0.10	0.06	0.04	0.01	-0.02	-0.09	-0.12	-0.15	-0.20	-0.23	-0.27
輸送・機械運転の職業	0.23	0.23	0.20	0.21	0.16	0.13	0.14	0.11	0.09	0.06	0.11	0.13	0.11
建設・採掘の職業	0.83	0.69	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58	0.51	0.59	0.51	0.55	0.48	0.41

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)